

自己改革取組宣言

これまでの自己改革の取り組みにつきましては、平成30年に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、多くの正組合員の皆さまから一定の評価と自己改革に一層期待するとの声をいただくことができました。

また、多くの准組合員の皆さまからは、総合事業の必要性や地域農業を応援したいとの声をいただくこともできました。

JAひがしみのでは、こうした組合員の皆さまの声に応え、正組合員と准組合員が一体となった組合運営を実現するため、准組合員の位置付けを「食」と「JA活動」を通じ地域農業の主人公である正組合員の営農を支えるとともに、協同活動による地域の活性化を正組合員と共に担う者としました。

これからも准組合員の声を経営に反映するとともに、准組合員が引き続き事業を利用することや協同活動へ参加することを進めていきます。

今後とも、JAひがしみのでは、総合事業運営による農業と地域への貢献を通じ、地域の皆さまに信頼され、必要とされるJAを目指すとともに、将来にわたり持続可能な経営基盤の確立・強化を図るため、組合員との徹底した対話を通じ自己改革に継続して取り組みます。